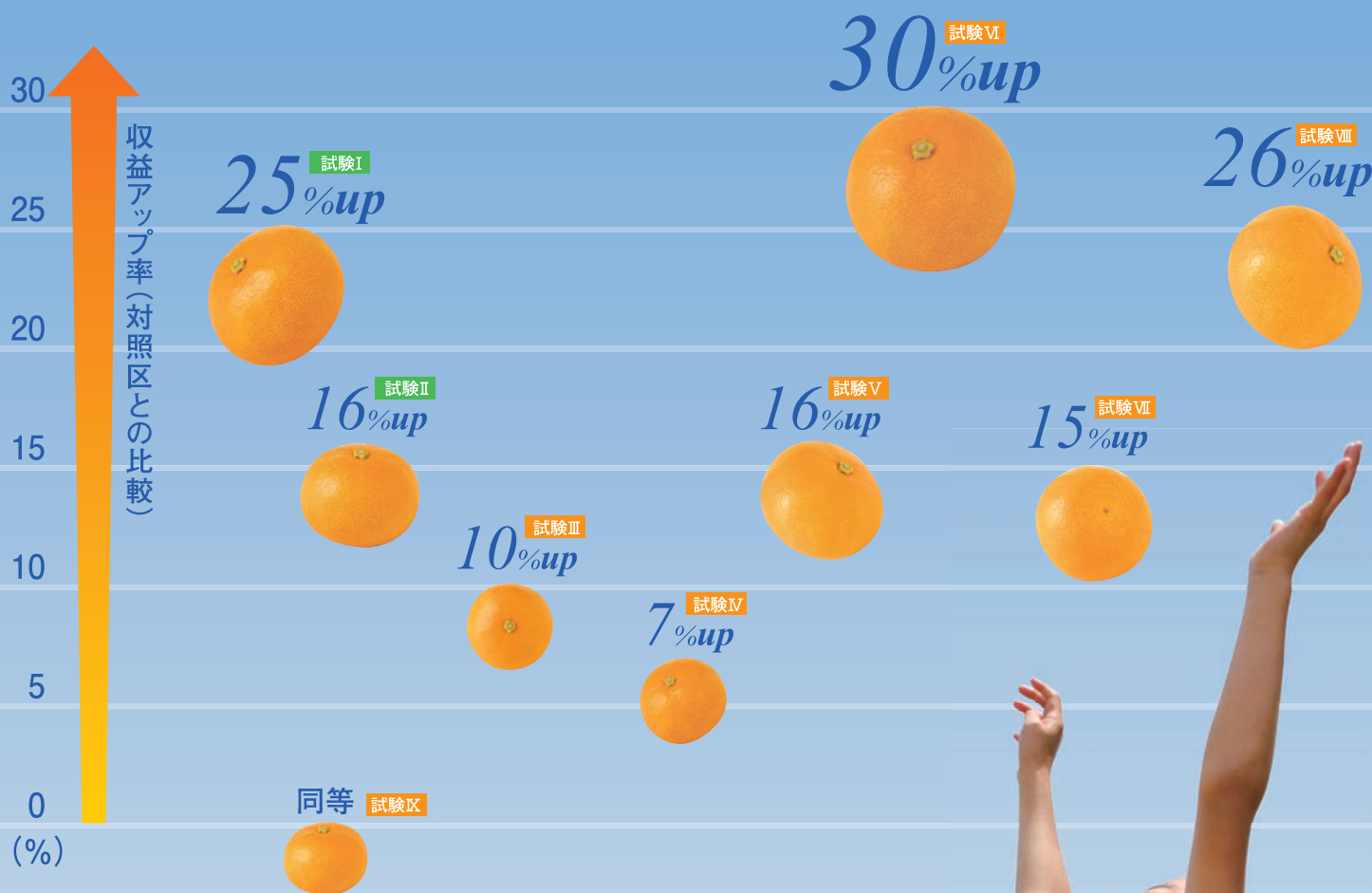


フィガロンの おいしい効果で、収益アップ



光センサー試験で、フィガロン使用による収益向上が確認されました。

(社内試験)

■平成17年(フィガロン処理回数の比較)

試験I	…A県	1回処理と2回処理対比	上野早生	125%
試験II	…A県	1回処理と2回処理対比	山崎早生	116%

試験VII	…B県	無処理と1回処理対比	上野早生	115%
-------	-----	------------	------	------

試験VIII	…C県	無処理と3回処理対比	岩崎早生	126%
--------	-----	------------	------	------

試験IX	…D県	無処理と2回処理対比	岩崎早生	100%
------	-----	------------	------	------

■平成18年(無処理との比較)

試験III	…A県	無処理と2回処理対比	上野早生	110%
試験IV	…A県	無処理と3回処理対比	上野早生	107%
試験V	…A県	無処理と2回処理対比	山崎早生	116%
試験VI	…A県	無処理と3回処理対比	山崎早生	130%

■調査方法

約10aの圃場を各処理区に分け、フィガロン散布区は登録内で散布。各区をほぼ同時期に全果収穫し、光センサーを用い収益性の比較をした。

※3回処理は、熟期促進2回、浮皮軽減1回の合計です。※試験結果は一例であって、結果を保証するものではありません。

※効果を最大限発揮するために、適切な栽培管理を行ってください。

品質向上効果により、収益率向上が期待できます。

フィガロン® 乳剤

®は登録商標



2つの理由。

収益アップの

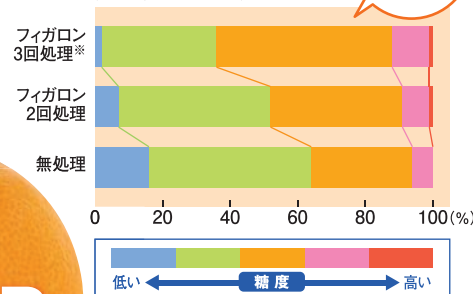
1

フィガロン使用により、収穫果の糖度が高まり、等級がアップすることが認められています。

2 収穫果の着色が促進されるため、早期の収穫・出荷が可能となります。

■各区における糖度の比較

(チラン表 試験Ⅵより)



こんなに差が出る!

着色促進

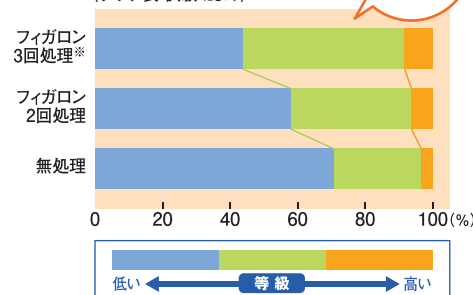
糖度UP

早期出荷

等級UP

■各区における等級の比較

(チラン表 試験Ⅵより)



こんなに差が出る!

収益UP

※ 熟期促進2回、浮皮軽減1回の合計3回

フィガロン® 乳剤 の使用目的と使用方法 (抜粋)

作物名	使用目的	希釈倍数 (倍)	10アールあたり使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	エチクロゼートを含む農薬の総使用回数
温州みかん	熟期促進	1回目: 1,000~2,000 2回目: 2,000~3,000	葉先からしたたりはじめる程度 (250~500 l)	間引摘果をかねて使用する場合 1回目: 間引摘果用として使用 (満開20~50日後) 2回目: 満開70~80日後 但し、収穫14日前まで	2回	立木全面散布	4回以内 (1,000倍希釈) 散布は2回以内
	浮皮軽減	2,000~3,000		熟期促進だけに使用する場合 1回目: 満開50~90日後 2回目: 満開70~110日後 但し、収穫14日前まで			
きんかん	熟期促進	2,000~3,000		1回目: 満開50~90日後 2回目: 満開70~110日後 但し、収穫21日前まで			

有効成分:エチクロゼート...20.0% 性状:黄褐色透明可乳化油状液体 毒性:普通物* *毒劇物に該当しないものを指していう通称

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

本資料は2020年10月現在の登録内容に基づいています。



日産化学株式会社

東京都中央区日本橋二丁目5番1号
ホームページ <https://www.nissan-agro.net/>
お客様窓口 TEL.03-4463-8271 (9:00~17:30 土日祝日除く)